

2026年度 北見藤高等学校シラバス

【教科】 【科目】	〔国語科〕【論理国語】	3 年	3 単位	教科書	高等学校論理国語 第一学習社	副教材等	常用漢字ダブルクリア （尚文出版）	履修対象・ 使用教室 等	3 年 3 組		
教科・ 科目の 目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。 （１）実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。 （２）論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする （３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。										
評価 の 観点	知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度				
	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。			「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。			言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。				
評価 方法	＊単元などの授業内容のまとまりごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、〔A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況〕とする。 ＊単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総括的な評価を行ったものを「５段階の評定」とする。										
評価 資料 ・ 評価 比重 〔100点換算〕	評価資料等		予定回数・内容等				知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	学習プリント		毎授業時				50		50	50	
	単元テスト・課題		内容理解				50		50	50	
〔観点別配分％〕		（３観点の比重を％で示しています）									
月進行 〔計画〕	【単元名】 学習項目名		配当 時間 〔計画〕	学習内容・目標（到達点） など			主な評価資料		評価の重み付け〔◎○〕		
									知・技	思・判・表	態度
4 5	「人間という中心と、それよりも軽い命」 「言語が見せる世界」	21	・具体（例示）と抽象（意見）との関係を整理して論理構成を把握する ・文章を要約して伝える力を身に付ける	学習プリント			○		○	○	
				単元テスト・課題			○		○	○	
6	「身体の個性」	15	・対比構造から主張の中心を読み取る ・文章構造を図式化できる	学習プリント			○		○	○	
				単元テスト・課題			○		○	○	
7 8	読み比べ 「ローカル鉄道の改革と地域振興」「重装備農業からの脱却」	15	・同じテーマを扱う文章を読み比べ、問題を多角的に思考する。	学習プリント			○		○	○	
				単元テスト・課題			○		○	○	
9 10	「目に見える制度と見えない制度」 『『である』ことと『する』こと』	24	・対比構造を読解する ・具体例と主張の関係から論の展開を理解する ・段落相互の関係を読み取る	学習プリント			○		○	○	
				単元テスト・課題			○		○	○	
11 12	「現代日本の開化」	21	・近代の評論文を読み、現代社会との共通点を探る ・近代の評論文から現代の生き方を探る	学習プリント			○		○	○	
				単元テスト・課題			○		○	○	
1	三年間のまとめ	9	・三年間の学習について論理的にまとめる	学習プリント			○		○	○	
				単元テスト・課題			○		○	○	
学習の アドバイス	特記事項なし										